

ファイザー社ワクチン（5～11歳用、1価：起源株）の有効期限について

（令和5年6月30日付け厚生労働省健康局予防接種担当参事官室事務連絡 別添2）

ワクチンの有効期間は、当該ワクチンを製造・販売する企業において収集された、一定期間保存した後の品質に関するデータに基づき、薬事上の手続きを経て、設定されます。このため、一度有効期間を設定した後であっても、新たなデータに基づく薬事上の手続きを経ることにより、有効期間が延長されることがあります。

ファイザー社ワクチン（5～11歳用、1価：起源株）については、令和5年（2023年）6月29日に有効期間が18か月から24か月へと延長されました。

他方、下記に掲げるロットNoのバイアルは、有効期間が6か月または9か月であるという前提で有効期限が印字されています。

これらのワクチンについては、ワクチンの有効活用の観点から、下記の「接種に活用して差しつかえない期限」まで使用することが可能です。

【有効期間6か月のロット一覧】（令和5年6月30日時点）

ロットNo	印字されている有効期限 (有効期間6か月を前提)	接種に活用して 差し支えない期限 (有効期間24か月を前提)
FN5988	2022/4/30	2023/10/31
FP0362	2022/5/31	2023/11/30

【有効期間9か月のロット一覧】（令和5年6月30日時点）

ロットNo	印字されている有効期限 (有効期間9か月を前提)	接種に活用して 差し支えない期限 (有効期間24か月を前提)
FR4267	2022/8/31	2023/11/30
FW5101	2022/9/30	2023/12/31

※有効期限の取扱いの情報については、以下の厚生労働省HPにも掲載することとしていますので、ご参照ください。

（二次元コード）

厚生労働省HP「新型コロナワクチンの有効期限の取扱いについて」
https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/vaccine_kigen.html

